

武藏野市百年史 前史

武藏野四か村の成り立ちから三多摩の東京府移管まで

刊行にあたって

平成13(2001)年に武藏野市から刊行された『武藏野市百年史 記述編I』には、著作から省かれた「前史」があった。武藏野市史の執筆に当たった成蹊大学法学部の植手通有教授(1931~2011)は、『武藏野市百年史 記述編I』の執筆依頼を受け、当然のこととして行政区画としての「武藏野村」誕生前のことから書き起こした。明治22(1889)年に武藏野村が、突然、出現したわけではないからである。

植手教授は、のちに武藏野村を構成する吉祥寺、西窪、関前、境の四つの村は、17世紀後半(1650年代から70年代の時期)に形成されたとして、四か村の成立過程から書き始めた。幕府の直轄領として、代官あるいは関東郡代の支配下にあった地として、である。そして、江戸時代における農民の生活のあり方をじつに克明に描いていった。

その筆は、農業生産の実態、租税のあり方、農民の余業、貧農の実態、通婚の範囲などにまで及ぶ。

その後、武藏野四か村は、明治政府の廃藩置県によって激しく変化していく。

しかし、武藏野四か村は、一貫して東京府にあったのではなかった。明治4(1871)年から明治26(1893)年までは、神奈川県の行政区画下にあったのである。

どのような意図で神奈川県に組み入れられたのか?その理由は、『武藏野市百年史』には記されていない。というより、その頃の歴史は省かれてしまった。執筆の途中で編集方針が変更され、「武藏野村」成立以前の記述は落とされてしまったのだろう。

しかし、幸いにも植手教授が執筆した「武藏野市 前史」の原稿は、家族の手許に残されていた。

今回、『武藏野市百年史 前史』を出版するに当たっては、植手教授の遺構に『武藏野市百年史 記述編I』の第1章から第3章までを再録することによって、武藏野四か村の成立から三多摩地区が東京府に移管されるまでを網羅することができた。武藏野村の変化と発展の元となった歴史を読み解いていただければ幸いである。

第一章 武藏野四か村の成り立ち

第一節 吉祥寺村

第二節 西窪村

第三節 関前村

第四節 境村

第五節 同姓の分布

第二章 農民の生活とその変化

第一節 農業生産の状況

第二節 租税

第三節 村入用

第四節 農民余業

第五節 農間渡世

第六節 貧農の実態

第七節 通婚圈

第三章 維新直後の武藏野

第一節 府県の変遷

第二節 門訴事件

第三節 大区小区制

第四節 土地所有の状況

第五節 地租改正

第四章 三新法の時代

第一節 大久保利道の意見書

第二節 地方税規則

第三節 府県会規則

第四節 郡区町村編制法

第五節 町村会

第六節 明治一七年の改革

第五章 武藏野村の成立

第一節 明治の地方自治制

第二節 山縣有朋の構想

第三節 町村合併

第四節 武藏野村の成立

第六章 甲武鉄道

第一節 路線の決定まで

第二節 会社の成立と鉄道建設

第三節 連絡線の営業状況

第四節 開業と初期の営業状況

第五節 市街線と複線・電化

第六節 既設路線整備と吉祥寺駅開設

第七節 発展と国有化

第七章 三多摩の東京府移管

第一節 三多摩移管論の歴史

第二節 移管法案と賛否の運動

第三節 法律成立後の状況

2011年11月4日搬入開始／返条付注文扱い ファクシミリ: 03-3294-3784

定価: 本体 3000円+税 ISBN: 978-4-87177-340-9 A5判並製 304頁 取次: ト・ニ・Oak・中・協・鍼・JRC・東宮書

植手通有(うえてみちあり)

1931年生まれ。東京大学文科一類(政治学科)入学。丸山真男に師事し日本政治思想史を学ぶ。1971年から成蹊大学法学部政治学科教授。武藏野市の依頼で、「武藏野市百年史 記述編I」の執筆にあたる。2011年逝去。成蹊大学名誉教授。著書に『日本近代思想の形成』(岩波書店)、『武藏野市百年史記述編I』、「明治啓蒙思想の形成とその脆弱性」(『日本の名著34』中央公論社)、「対外観の展開」(『近代日本思想史大系第3巻』有斐閣)、「明治草創=啓蒙と氾濫」(社会評論社)、「解題」(植手通有編『明治文学全集34』筑摩書房)、「平民主義と国民主義」(『岩波講座日本歴史16』岩波書店)、「日本思想体系55 渡辺隼人・高野長英・佐久間象山・横井小楠・橋本左内」『丸山真男回顧談』(岩波書店)などがある。

あっぷる出版社 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-5-2 tel.03-3294-3780 fax.03-3294-3784 <http://applepublishing.co.jp/>

武藏野市百年史 前史

武藏野四か村の成り立ちから三多摩の東京府移管まで

定価: 本体 3000円+税

ISBN: 978-4-87177-340-9

判型: A5判並製 304頁

常時返品入帳合

発行・発売/株式会社あっぷる出版社

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-5-2 tel.03-3294-3780 fax.03-3294-3784

番線・貴店印